2016年（平成28年）3月25日（毎月3回5日／15日／25日発行）　マンション管理新聞　〔第三種郵便物認可〕　第1001号

エスジーに「強靱化大賞2016」優秀賞

コンクリ落下 塗るだけで抑止

繊維強化塗料 マンション改修工事現場で活躍

圧倒的な密着力でタイル壁補修やコンクリート落下防止で大活躍している繊維強化塗料「SG－2000」。同塗料を開発したエスジー（本社静岡県沼津市、鈴木荘大社長）が「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化）大賞2016」の優秀賞に選ばれ、3月15日の表彰式で授与された。

同賞は一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が創設した制度だ。

高架橋のコンクリート崩落や建物の鉄筋爆裂によるコンクリート落下に対して、塗るだけで抑止できる繊維強化塗料を開発。豊富な施工実績が高く評価され、同社が表彰された。同塗料を使用した「組積造構造物の耐震補強に関する実践的研究」を東京大学生産技術研究所・沼田研究室の沼田宗純博士と共同で実施している。

「SG－2000」は同社の独自開発商品。水性の弾性塗料に鉄の10倍の引っ張り強度を持つガラス繊維を微細化、分散混合したもので、驚異的な密着力と引っ張り強度を実現している。

同塗料はベースが弾性塗料のため、建物の伸縮などの動きにも追従し、長期にわたる効果も期待できる。現場や目的により混合比を変えたり、塗布回数を増減するなど、フレキシブルな対応も可能だ。

マンションの改修工事現場でも、タイル落下補修やコンクリート落下防止で広く使用されている。

3月15日の「ジャパン・レジリエンス・アワード2016」表彰式

表彰を受ける鈴木正臣専務（右）と東京大学の沼田宗純博士